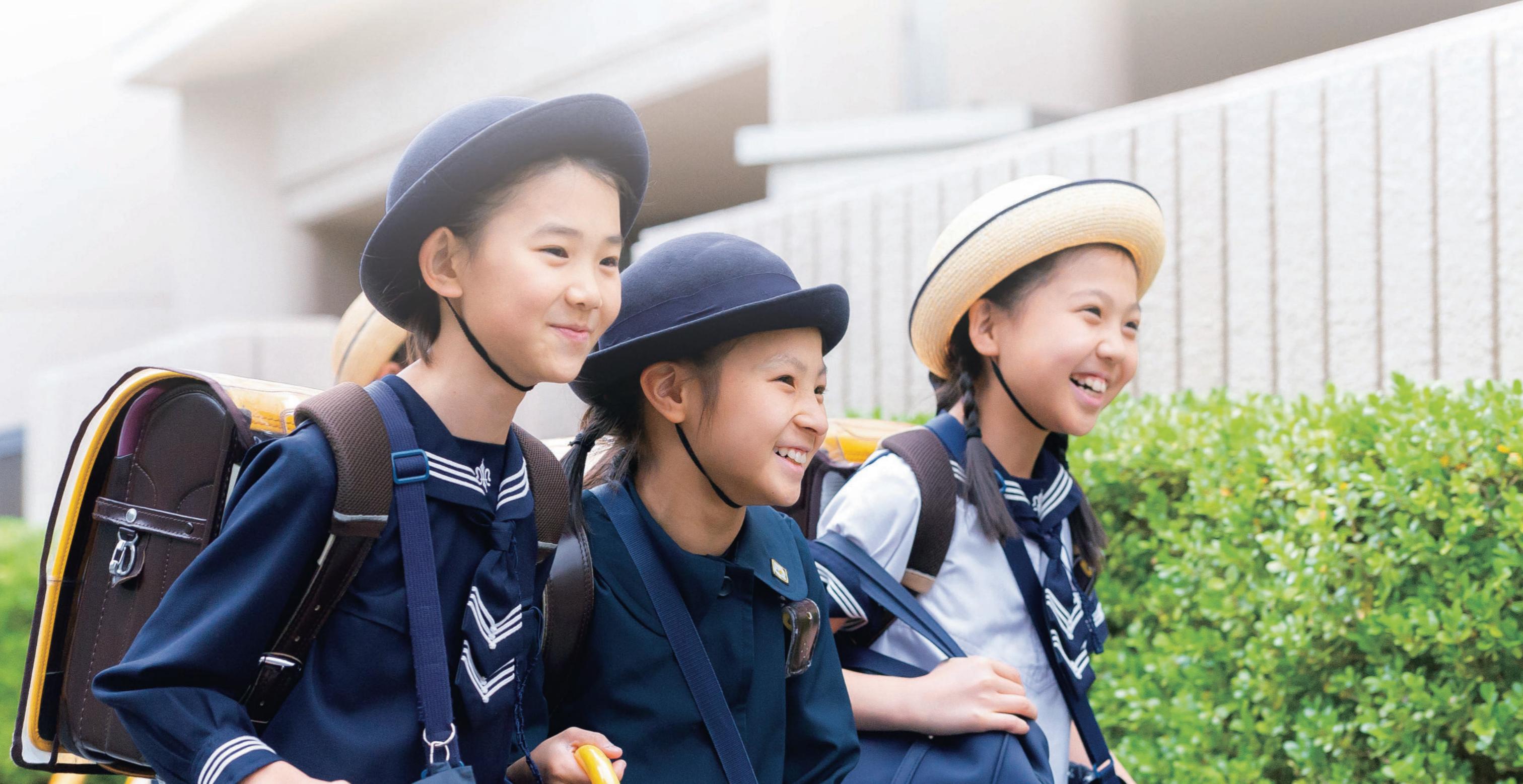




白百合学園小学校
École primaire du Lys Blanc

教育目的

キリスト教の精神に根ざした価値観を養い、神と人の前に誠実に歩み、愛の心をもって社会に奉仕できる女性を育成することを目的とします。





従順

すすんで みがこう
正しい心

良心の声に耳を傾け
素直に従い、よりよいものを求める
よろこびを味わいます。

校訓

愛徳

すすんで 親切
よろこんで

まわりの人の気持ちを受け入れ
お互いに大切にし合い、他の人のために尽くせる
よろこびを味わいます。

勤勉

すすんで なんでも
いっしうけんめいに

自分から行動にうつし
与えられた力をみがきあげ、役立てる
よろこびを味わいます。

校訓

- 1 清くかんばし白百合の
花を心のわれらが命
人の道にはさかせてそ
神と国とにささげまつらん
- 2 聖女ジャンヌが掲げてし
至誠の旗に正義のつるぎ
おみなの魂こもりたる
命のしるし白百合の花



校歌の由来と精神

全国の百合学園に共通の校歌です。
百合の花は聖母マリアのシンボルであり、
清らかで優しく、つつましい中にも強固な
意志を感じさせる、真の女性の姿を象徴し
ています。

百合学園の子どもたちは、この百合
の花のように気品を持ち、優しく凛々しく
あってほしいとの想いから、この校歌が作
られました。

豊かな心を育む 建学の精神

白百合学園の設立母体は、シャルトル聖パウロ修道女会です。
本学園の建学の精神は、修道会創立当初の修道女たちの心を受け継ぎ、
子どもたちに神の愛を伝えながら、
時代の要請に応える教育を行うことを使命としています。



神様に祈ることを通して、 心を豊かにし、思いやりを育てる

朝、登校した子どもたちは、1日のはじめにマリア様に手を合わせてあいさつをします。
朝礼や宗教の時間、昼食時、休み時間や終礼でも心を合わせて祈ります。
しづかな祈りによって、神様からたくさんのお恵みをいただきます。

白百合のこころ

本校では、上級生を「おねえさま」下級生を「いもうと」と呼び、
お互いを大切にしあっています。

日々の生活や行事の中で、上級生は白百合生としての手本を示し、
その背中を見て下級生も同じように成長していきます。



雨の日の登校時、濡れてしまった下級生のランドセルを
タオルでふき、教室へ送り出します。



1年生が入学をして約1ヶ月間、6年生は1年生の朝の支度の
手伝いに教室を訪れます。



駅から学校までの道では、上級生と下級生が一緒に登校している様子が見られます。



きめ細かい指導を通し、一人ひとりを 大切にして豊かな感性を育てる

専科制をとっている本校では、担任と多くの専科教諭が連携して一人ひとりに向き合います。子どもたちは様々な場面で認められ、支えられ、励まされて、感性を育てていきます。

基礎基本を確実に身につけ すすんで学習する積極性を育てる

整った環境の中で、授業を通して子どもたちは確実な力を身に付けます。

友達と一緒に勉強することにより、学ぶ楽しさを味わいます。

また、意見の交換により思考を深め、すすんで発言する力を育みます。

低学年

□登 校	8：00
■朝 礼	8：20
■1時間目	8：40
■2時間目	9：35
■3時間目	10：40
■4時間目	11：35
■昼 食	12：25
■お昼休み	12：50
■5時間目	13：35
■終 礼	14：30
□下 校	14：40

1年生 時間割表(例)

	月	火	水	木	金
1	こくご	がっこう	こくご	さんすう	こくご
2	おんがく	こくご	せいかつ	こくご	たいいく
3	さんすう	たいいく	さんすう	せいかつ ダンス	すこう
4	どくしょ	フランス語	おんがく	じゅうきょう	すこう
5	せいかつ	さんすう	こくご	こくご	こくご

高学年

□登 校	8：00
■朝 礼	8：20
■1時間目	8：40
■2時間目	9：35
■3時間目	10：40
■4時間目	11：35
■昼 食	12：25
■お昼休み	12：50
■清 掃	13：10
■5時間目	13：35
■6時間目	14：30
■終 礼	15：20
□下 校	15：40
■7時間目	14：50
□下 校	15：40

5年生 時間割表(例)

	月	火	水	木	金
1	国語	英語	算数 図工	体育	読書
2	体育	社会	図工	英語	理科
3	総合 音楽	算数	国語	算数	理科
4	社会	国語	ダンス 算数	家庭科	習字
5	フランス語	家庭科	理科	音楽	算数
6	算数	宗教	クラブ 委員会	国語	社会
7					

※隔週で入れ替わります。

火曜日は特別時程となります。

教科の特色

国語

美しい日本語の扱い手を育てることが大きな目標です。授業では、一つひとつの言葉を大切にし、日記や読書感想文の指導、話し合いの学習にも力を入れています。お互いを尊重しながら、主体的に自身を表出できる子どもを育てていきます。



国語



フランス語

フランス語は、本学園で長い間、大切にしてきた言語です。リズムや音声に親しみながら、外国語を学ぶ楽しさを味わっていきます。異なる文化に触れることで、お互いを大切にする心をもった、開かれた人間に育ってほしいと願っています。

英語

歌やゲーム、絵本などを導入しながら、友達と一緒に楽しく会話したり、身近な話題を発表したりと、英語を使う体験を大切にしています。英語を通して自分の思いを話し、人の思いを受け入れられる子どもを育てていきます。

算数

基礎・基本を大切にし、手を動かして考える具体的な操作活動も多く取り入れることにより、知識をより確かなものにしています。自分の考えと友達の考えを比較したり、説明したりすることを通して、論理的に思考するプロセスを学習していきます。



社会

社会

学校や家の周りなど、「私」につながる社会の姿をじっくりと見つめて調べることが、社会科学習のスタートです。授業では、地図帳や資料集を使いこなしながら友達と話し合い、様々な視点から社会の問題を捉え、自分なりに解決していく力と行動力を持った社会人を育んでいます。



理科

宗教

毎日唱える祈りや聖書、聖人の言葉を通して神様からのたくさんの恵みに気づきます。また、神様から頂いた尊い命を大切にする心と、周りの人々を大切にする心を神様や自分との対話の中で深めています。

家庭科

品位を兼ね備え、主体的に生きる生活力のある女性を育てることを目標に掲げ、衣食住の分野をバランスよく学習していきます。6年生の3月には、家庭科で学んだことを生かして、お世話をした方々への感謝の気持ちを表す製作活動を行っています。



家庭科

理科

3年生から始まる理科では、観察や実験を行ったり、友達と話し合ったりする活動を通して、科学的な考え方を身に付けていきます。どの内容においても、実験から得られる驚きや疑問を大切にしています。

生活科

体験を重視した学習活動を行っています。生活上必要な習慣や技能を身につけて、自立への基礎を養っています。また、友達と協力し合い、助け合うことによって共に生きようとする態度を育んでいきます。



体育

楽しく体を動かす活動を通して、生涯にわたって運動に親しむ心を育てることを目指しています。ダンスでは、自由にのびのびと体を動かす開放感と様々な動きを通して、豊かな表現力を身に付けます。

図工

子どもが個々にもっている“自分らしさ”を大切に、楽しく活動するなかで豊かな表現力を身に付けていきます。また、授業を通して多種多様な素材に触れ、身体全体で感じた思いを、素直に表現する柔軟な感性を育んでいきます。



図工

音楽

聖歌を歌うほか、わらべうたや音楽あそびなどを通してコミュニケーション力や表現力を高めていきます。また、音楽づくりや、仲間と音楽を奏でる体験を通して、生涯音楽に親しむことのできる心を育てるように、授業を展開しています。



総合

体験学習を通して自ら考え、行動できる力を育てていきます。縦割りグループで行う「しらゆりタイム」では、奉仕の精神や共に問題を解決していく楽しさを味わいます。また、情報機器の的確な利用の仕方も指導しています。

クラブ

クラブでの活動は、4年生以上が自分の興味や関心のあるクラブに所属し、楽しみながら意欲的に活動しています。

- | | | |
|-----------|------|--------|
| ・バレーボール | ・鼓笛 | ・学校劇 |
| ・バスケットボール | ・合唱 | ・フランス語 |
| ・ダンス | ・合奏 | ・書道 |
| ・卓球 | ・家庭科 | ・図工 |
| ・器械 | ・理科 | |

委員会

委員会では、5年生と6年生がより良い学校生活を目指して、様々な活動を企画します。また、日々の生活が快適になるような常時活動も行っています。

- | | | |
|-------|-----|-------|
| ・代表 | ・栽培 | ・友愛 |
| ・集会 | ・運動 | ・落とし物 |
| ・宗教 | ・図書 | ・美化 |
| ・校内安全 | ・保健 | ・放送 |
| ・校外安全 | ・広報 | |

制服紹介



冬服



夏服



盛夏服



学習服



タブリエ



体操服

年間行事

1学期

4月
始業式
入学式
1年生を迎える会
健康診断

5月
体育会
遠足
よろこびのミサ
聖イグナチオ教会ミサ

6月
高原学校
鑑賞会
学園記念日

7月
海の学校
終業式
水泳教室

8月
夏休み
カトリック神田教会ミサ

2学期

9月
始業式

10月
運動会
ロザリオのつどい

11月
社会科見学
亡くなられた方への祈りの会
音楽会

12月
クリスマスミサ
クリスマス会
終業式

3学期

1月
始業式
雪の学校

2月
展覧会
球技大会

3月
6年生を送る会
卒業感謝ミサ
修了式
卒業式



体育会



高原学校



運動会



雪の学校



遠足



海の学校



音楽会



展覧会



よろこびのミサ



水泳教室



クリスマスミサ



球技大会



ご質問にお答えします

Q 家の宗教がキリスト教ではないのですが、大丈夫ですか。

A ご家族を含め、宗教は入学に対して影響はありません。ただし、入学後はキリスト教的精神に基づいた学校であることにはご理解とご協力をお願いいたします。

Q 子どもと共に保護者もカトリックについて学ぶ機会はありますか。

A 月に1回、保護者にむけて、神父様の宗教講話が行われております。

Q 具体的に宗教教育とはどのようなことを行うのでしょうか。

A 宗教の授業では、教室や礼拝室を使い、お祈りやキリスト教の教えと精神を学びます。また、学校生活のなかでも、祈ることやミサなどの様々な行事を通して神から頂いた尊い命を大切にする心と、周りの人々を大切にする心を深めていきます。

Q 保護者と学校との連絡はどのように行われていますか。

A 日常的には連絡簿でやり取りを行っております。また、学期ごとに保護者会と、個別の面談を行っています。

Q PTA活動はどのようになっていますか。

A 本校にはPTA組織はございません。ただし、学校で行われる行事に際してご協力をお願いすることはございます。

Q 入学当初の生活について教えてください。

A 入学から2週間は保護者の方に児童と共に登下校していただいております。そして段階的に学校に慣れるように、入学から5月の連休までは3時間程度の午前授業を行います。6月に入ると通常の時間割である5時間授業となります。

Q 通学時間はどのくらいのご家庭が多いですか。

A 規定は設けておりませんが、通学にあたっての安全上の問題、身体的な負担など無理のないようにお考えください。8時の登校を意識して1時間圏内で通学されるお子様が多いです。

Q 宿泊行事について教えてください。

A 友達との楽しい共同生活を通して、互いに親しさを深め、規律ある行動がとれるように4年生から6年生まで毎年実施しています。

Q 復学できますか。

A 復学できます。ただし、編入試験を受けていただきます。

Q 付属中学への進学状況について教えてください。

A 一般入試とは別に内部試験があります。付属の中学校へは、ほぼ全員進学いたします。

防災・防犯対策と安全教育

緊急地震速報受信システムの導入

地震による大きな揺れが予測された場合は、直ちに校内に非常放送が流れる緊急地震速報システムを設置しています。

一斉配信システムによる情報伝達とAI見守りサービスへの加入

災害時や交通機関の乱れ、インフルエンザによる学級閉鎖等で、休校や登下校時刻の変更の際には、登録してあるメール・電話等に速やかに連絡します。さらにAI見守りサービスにも加入し、登下校中の位置を把握する端末を所持していただきます。GPSの電波だけでなく、周辺のWiFiアクセスポイントの電波や、携帯基地局の電波も感知するため、学校発着時のメール通知だけではなく、一般的なGPS端末では難しかった屋内や地下での位置特定も可能です。

年間を通しての避難訓練とグループ下校および引き渡し訓練

日頃から、校内では地震や火災を想定した訓練を、また、下校時には同じ方面や下車駅で組んだ各グループの集団下校の訓練を繰り返し行い、非常に備えています。全家庭に児童用・保護者用別的小冊子「学園のともしび」を配布し、日常的にマナーや安全に配慮して登下校することを指導しています。幼稚園から高等学校まで、本学園に姉妹で在籍している家庭も多く、定期的に連携を図って引き渡す訓練を実施しています。



警備員による警備と監視カメラの設置

児童の安全な登下校と不審者の侵入等に備え、出入口には警備員が常駐しています。また、出入口や校内の通路複数カ所にカメラを設置して、事務室や職員室で監視できる体制をとっています。

「避難校ネット」による帰宅困難児童の保護とその情報伝達

首都圏の私立学校では災害時に相互に協力し、帰宅困難児童・生徒の保護や情報伝達を行い、一助となるようにしています。各家庭にも周知し、「登下校時に被災した場合の約束」を決める際にも役立てていただいているいます。

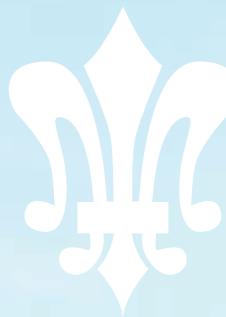
警防災物資の整備充実

災害時に校内に留め置く事態になったことを想定し、非常食や飲料水、寝袋や毛布、使い捨てのトイレや懐中電灯、ソーラーランタン、コンロ、ポンベ等の備蓄をしています。また、必要に応じて定期的に物資の入れ替えを実施しています。

職員研修（救命技能講習や防犯訓練の取り組み）

救命講習は全職員が定期的に受講し、技能認定を取得して非常時に対処できるようにしています。





白百合学園について

白百合学園の歩み

本学園の設立母体はシャルトル聖パウロ修道女会です。
日本での活動は、1878年函館に来日した三人のフランス人修道女によって始められました。
1881年には東京に学校を設立し、それ以来一世紀以上にわたり、教育を行っています。
白百合学園は下記のような沿革をもち、現在に至っています。

1881	明治14年	東京神田猿楽町に学校を設立
1884	17年	校名を女子仏学校と称する
1893	26年	附属私立神田女子尋常小学校正式認可
1904	37年	附属幼稚園開設
1910	43年	高等女学校として認可、校名を仏英和高等女学校と改める
1911	44年	私立仏英和尋常小学校と改める
1923	大正12年	関東大震災により全焼
1927	昭和2年	九段現敷地に新校舎落成、移転
1935	10年	校名を白百合高等女学校と改める
1945	20年	空襲により全施設焼失、直ちに復興に着手
1946	21年	白百合女子専門学校設置
1947	22年	学制改革により白百合学園中学校・小学校設立
1948	23年	同じく白百合学園高等学校設置
1950	25年	同じく白百合短期大学設置（1965年まで）
1965	40年	白百合女子大学開学
1982	57年	創立100周年記念式典挙行
2007	平成19年	創立125周年記念式典挙行

併設校

東京都（千代田区）
白百合学園高等学校
白百合学園中学校
白百合学園幼稚園

姉妹校

北海道
函館白百合学園(高・中・幼)
岩手県
盛岡白百合学園(高・中・小・幼)
宮城県
仙台白百合学園(高・中・小・幼)
仙台白百合女子大学
神奈川県
湘南白百合学園(高・中・小・幼)
函嶺白百合学園(高・中・小)
熊本県
八代白百合学園(高・幼)
東京都（調布市）
白百合女子大学
東京都（練馬区）
関町白百合学園(幼)

シャルトル聖パウロ修道女会



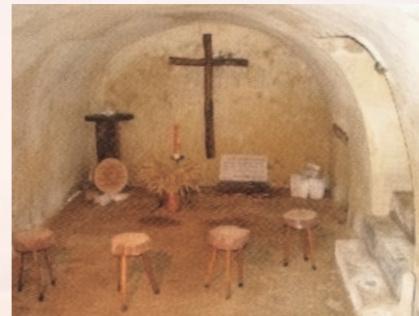
シャルトル聖パウロ修道女会は、1696年フランスのボース平原にある一寒村ルヴェヴィル・ラ・シュナルで誕生しました。教会の主任司祭ルイ・ショーヴェ神父の呼びかけにより神父の熱意に応じて集まった娘たちは、ともに祈り、手仕事をしながら共同生活を営み、子どもたちのために小さな教室を開き、病人を見舞い、看護して、教区民の物質面精神面の支えとなるよう、活動を始めました。

1708年、シャルトルの司教の招きでスールたちはシャルトル市内に移り、シャルトル聖パウロ修道女会の名称で呼ばれるようになりました。

現在も修道女会の母院はシャルトルのカテドラルのそばにあります。



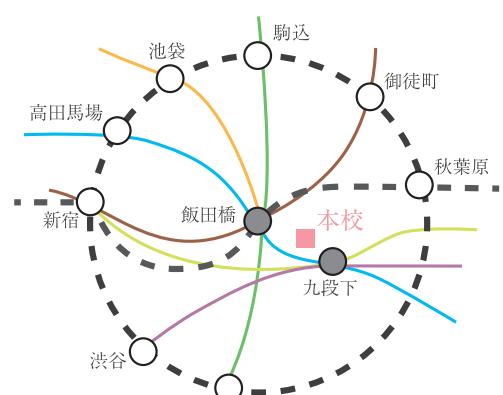
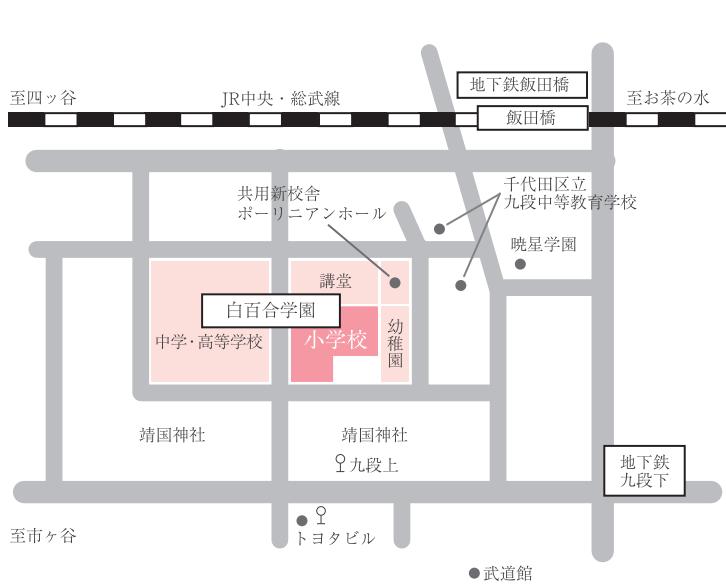
創立時の家



ルヴェヴィル最初の教室



シャルトル母院



JR 中央・総武線 飯田橋駅より徒歩 10 分

地下鉄（東西線・有楽町線・南北線・大江戸線）
飯田橋駅 出口 B2a より徒歩 10 分

地下鉄（東西線・半蔵門線・都営新宿線）
九段下駅 出口 1 より徒歩 10 分

白百合学園小学校

<http://www.shirayuri-e.ed.jp/> 〒102-8185 東京都千代田区九段北2-4-1 TEL : 03-3234-6662